平成28年度施策評価調書

整理番号	17
評価担当課	農務課·耕地林務課
職·氏名	

1 施策の名称等

施策名(基本事業)	収益性の高い農業経営の確立(4-1-1)						
総合計画の位置づけ	基本目標	4	創造力と活力にあふれたまちづくり(産業振興)				
	主要施策	1	農業・農村の振興				

2 施策の現状分析と意図

施策の対象、意図(誰、何をどの	農畜産物の安定的な生産を基本に、生産性の向上により収益性の高い農業経営の確立をめざし、生産基盤の整備等を実施する。また、計画・持続的に整備等が実施されるよう農業者負担の軽減を図る。
ようにしたいのか)	併せて、農業経営に被害を与える有害鳥獣の駆除と適正な処分を行う。
施策の現状(現状どのような手段	生産基盤の整備については、農業者と国や道等の関係機関と連携をはかり、補助事業を活用し圃場の大区画化や透水性を高めるための暗渠排水事業を実施。また、農業水利施設の長寿命化対策等も行っている。
を講じているか)	有害鳥獣駆除については、名寄市有害鳥獣農業被害防止対策協議会が設置され、狩猟・処分が行われている。
施策の課題	農業者の高齢化と後継者不足もあり、農業者一軒当たりの経営面積が大きくなり、且つ耕作地が飛び地となり作業効率が低下する傾向にあり、計画的な基盤整備と新技術の導入が必要。また、農業用施設の老朽化が進んでいることや、外来生物の導入が目撃されていることから農業経営の持続発展を阻害する恐れがある。

3 成果指標の達成状況

成果指標	指標の説明	区分	H25	H26	H27	目標年度 (年度)
		目標値	7.6	58.4	27.1	
基盤整備実施面積	区画整理·暗渠排水事業 実施面積(ha)	実績値	7.6	58.4	27.1	
	人)尼西·良(ng)	進捗率	100%	100%	100%	
	(// 古水 // + / - - / · · ·	目標値	422	330	354	
エゾシカ捕獲頭数	従事登録者によるエゾシカ 捕獲総数(頭)	実績値	422	330	354	
	1111分小心致(项)	進捗率	100%	100%	100%	
		目標値				
		実績値				
		進捗率				
		目標値				
		実績値				
		進捗率				
		目標值				
		実績値				
		進捗率				

4 施策の達成状況

施策の達成度	理由·問題点等	評価基準
		A:計画目標に向けて順調に推移
٨	農業者・関係機関と連携して生産性の高い農業経営の確立に	B:計画目標に向かって概ね順調
A	向け、着実に事業を実施している	C:計画目標に向けて進捗はやや遅れている
		D:計画目標に向け進捗は遅れている

5 今後の方向性

農業者・関係機関と連携を図り、補助事業を活用し計画的な基盤整備を実施して、収益性の高い農業経営の確立をめざす。また、有害鳥獣農業被害防止対策協議会に対し支援を行い、食害等の被害を防止に努める。

6 ワーキンググループの意見等

1次評価のとおり

7 外部評価の意見等

1次評価のとおり

8 2次評価の意見等

1次評価のとおり

9 施策を構成する事務事業

(1)H27年度実施事業

事業	事務事業名	S事業名 事業の概要		1次評価						外部	2次
事業番号	争務争耒石	争乗の概安	H27決算額	妥当性	有効性	効率性	公平性	達成度	評価	評価	評価
1	経営体育成基盤整備事業(名寄地区)	区画整理や暗渠排水事業 等を実施する農業者を支 援する	0								
2	国営造成施設管理 体制整備促進事業	多面的機能を有する農業 水利施設の維持保全等を 実施する団体を支援	44,835								
3	経営体育成基盤整 備事業(農業経営 高度化支援)	高度な経営体の育成をめ ざし、生産基盤の整備と担 い手育成活動を支援	3,124								
4	経営体育成基盤整 備事業(風連東第 1地区)	区画整理や暗渠排水事業 等を実施する農業者を支 援	0								
5	経営体育成基盤整 備事業(風連東第 2地区)	区画整理や暗渠排水事業 等を実施する農業者を支 援	0								
6	基幹水利施設ストックマネ-ジメント事業 (忠烈布地区)	公益性の高い基幹水利施設等の効用が適正に発揮されるよう管理団体を支援	4,592								
7	有害鳥獣駆除対策 事業	有害鳥獣による農業被害 防止のため市有害鳥獣農 業被害防止対策協議会を 支援	10,653	а	а	а	а	а	А	А	А

(2)その他の取組(1(既に終了した事業や予算を伴わない取組等(1)以外の取組を記入して	くだい。)

整理番号	17	枝番	1
評価担当課·係·職名·氏名	耕地林務	課 管理係	

1 施策体系と事務事業

事務事業名	経営体	圣営体育成基盤整備事業(名寄東地区)							
		基本目標	4	創造力と活力にあふれたまちづくり					
※会計画の位置づけ	便 無	主要施策	1	農業・農村の振興					
総合計画の位置づけ		基本事業	1	収益性の高い農業経営の確立					
		実施計画事業	1	農業生産基盤の整備・保全					

2 事務事業の概要等

∠ 事務事業の概要寺										
目的(何のために)	洪水時においっ	共水時においての流況阻害をなくし、用水取水量の安定供給と土地利用型農業の確立を図る								
対象(何を又は誰を)	受益農業者									
手段=活動(仕事) (どのような方法で)				おいて、受益者の負 を活用(改良区が申		1				
意図(どのような成果を期待しているか)	生産性の向上	と、安定した水和	稲経営を図る							
事業実施主体	北海道									
事業実施方法	直 営 一部委託 全部委託 補助等 請負 その他(
事業実施期間	始期	始期 20 年度 終期設定 有 (終期 29 年度) · 無								
根拠法令·条例等										

3 事務事業の現状

(1) 達成状況等の推移

		指標名及び内容			指標名及び内容 単位 H25 H26 H27 H2			H28見	且 目標年度 (年度)		
活	1				目標 実績						
動指	2										
標	3		国庫補助哥	国庫補助事業のため評価対象外							
成果	1										
指標	2				目標 実績						

(2)事業費の推移 (千円)

(4) +7	ト貝 ツガエツ					(111)
	区分	H25決算	H26決算	H27決算	H28予算	平成27年度の事業費内訳
事業費		10,941	29,530	0	0	
	国道支出金	5,465	14,666			
	地方債	5,400	14,700			
	その他					
	一般財源	76	164			
人件費		668	663	0	0	
	平均給与額	6,683	6,629	6,490	6,244	
	担当職員数	0.10	0.10			
総事業	費	11,609	30,193	0	0	
対前年	比(%)	_	260	0	#DIV/0!	コストの算出方法
事業	活動指標1					
⊐	活動指標2					
スト	活動指標3					

(3)事業スタート後の情	青勢変化やこれま	でに取り組んだ改善点	
情勢の変化			
改善点	指摘事項 ()
4 東致東米のよ枠			
4 事務事業の点検	給」(a·喜い h	::やや高い、c:やや低い、d:低い)から選択し、その理由等	を記 λ すスニレ
項目	評価	判定した理由・説明	
妥当性	D I II	11,000.48	
市が主体的に実施す			
べきか、社会・市民			
ニーズに適合しているか?			
有効性			
	1		
目的を達成するため			
の方法として有効 か?			
効率性	Į.		
経費に見合った成果			
が発揮されているか、 コスト削減の余地はな			
いか?			
公平性			
	1		
受益者負担は適正 か、受益者に偏りがな			
いか?			
法士安			
達成度	1		
活動指標、成果指標			
の達成度は?			
5 1次評価			
評価結果		理 由	57 M M
			妥当性
A . TP . I. &	Į		達成度
A:現状のまま継続	-1 -1		
B:進め方を改善		の方向性(評価B,C,Dの場合には必ず記入すること)	
C:規模·内容を見直し			公平性 効率性
D: 抜本的な見直し			公十任
(廃止·縮小)	1		
6 ワーキンググループ	プシェストリング (1) カラン (1)	- 対よろ提言笑)	
評価結果		提言等	
7 外部評価(1次評価	西に対する提言等	争)	
評価結果		提言等	
8 2次評価(1次評価	5. 从实现体太平	ナアの是 級証価)	
○ Z次評価(T次評価 評価結果	4、717印計画を文 	けての ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
HI IMTHAN		1979	

整理番号	17	枝番	2
評価担当課・係・職名・氏名	耕地林務	課 管理係	

1 施策体系と事務事業

事務事業名	国営造	国営造成施設管理体制整備促進事業							
総合計画の位置づけ		基本目標	4	創造力と活力にあふれたまちづくり					
	便 無	主要施策	1	農業・農村の振興					
		基本事業	1	収益性の高い農業経営の確立					
		実施計画事業	1	農業生産基盤の整備・保全					

2 事務事業の概要等

目的(何のために)	水源の涵養や洪水防止など多面的機能を有する農業水利施設の操作技術の習熟と操作体制の整備、地域住民等の管理参加と組織化。施設機能の維持保全と長寿命化を図ることや水管理に係る担い手の確保										
対象(何を又は誰を)	土地改良区	土地改良区									
手段=活動(仕事) (どのような方法で)	施設管理·維持	寺経費等の補助	b								
意図(どのような成果を期待しているか)	農業用水利施	設の機能発揮									
事業実施主体	てしおがわ土地	也改良区									
事業実施方法	直営	直 営 一部委託 全部委託 補助等 請負 その他()									
事業実施期間	始期 17 年度 終期設定 有 (終期 29 年度) · 無										
根拠法令·条例等	国営造成施設	国営造成施設管理体制整備促進事業実施要綱等									

3 事務事業の現状

(1) 達成状況等の推移

	以 (人 元 寺 の) 社 グ									
		指標名及び内容				H25	H26	H27	H28見i	Δ 目標年度 (年度)
	1				目標					
活	ı				実績					
動	2									
動指標										
1示	3		国庫補助事	宝堂	nt-	- め証	価対象	多州		
	Ŭ		10年11119年	· * •	71.	-0761	四 7 2	^ /I'	L	
成	1									
果	·									
指標	2				目標					
1宗					実績					

(2)事業費の推移 (千円)

	区分	H25決算	H26決算	H27決算	H28予算	平成27年度の事業費内訳
事業費		38,310	39,823	44,845	39,406	
	国道支出金	28,732	29,867	33,632	29,532	
	地方債					
	その他					
	一般財源	9,578	9,956	11,213	9,874	
人件費		668	663	649	624	
	平均給与額	6,683	6,629	6,490	6,244	
	担当職員数	0.10	0.10	0.10	0.10	
総事業	費	38,978	40,486	45,494	40,030	
対前年	比(%)	_	104	112	88	コストの算出方法
事業	活動指標1					
コ	活動指標2					
スト	活動指標3	*/ 07 T. 18 00				

(3)事業スタート後の情	情勢変化やこれ る	までに取り組んだ改善点	
情勢の変化			
改善点	指摘事項	()
4 事務事業の点検			
		o:やや高い、c:やや低い、d:低い)から選択し、その理	
項目 妥当性 市が主体的に実施す べきか、社会・市民 ニーズに適合している		判定した理由・	説明寺
か? 有効性			
目的を達成するための方法として有効か?			
効率性 経費に見合った成果 が発揮されているか、 コスト削減の余地はないか?			
公平性 受益者負担は適正 か、受益者に偏りがな いか?			
達成度 活動指標、成果指標 の達成度は?			
5 1次評価			
評価結果		理由	
A . TB .L. O + + 4W 4±	ļ ,		達成度 有効性
A:現状のまま継続 B:進め方を改善	コナ主	の方向性(評価B,C,Dの場合には必ず記入すること)	
B・進め方を改善 C:規模・内容を見直し		でグルでは(評価ロ,0,000万百には必りに入りること)	
D: 抜本的な見直し (廃止・縮小)			公平性
6 ワーキンググループ	プ評価(1次評価	に対する提言等)	
評価結果		提言等	
7 外部評価(1次評価	▲ 冊に対する提言:	等)	
評価結果	.,, .,,	提言等	
8 2次誕価(1次誕価	5 外部評価を登	みけての最終評価)	

意見等

評価結果

整理番号	17	枝番	3
評価担当課・係・職名・氏名	耕地林務	課 管理係	

1 施策体系と事務事業

事務事業名	経営体	経営体育成基盤整備事業(農業経営高度化支援)						
		基本目標	4	創造力と活力にあふれたまちづくり				
公人司玉の仕里づ は	(有) 無	主要施策	1	農業・農村の振興				
総合計画の位置づけ		基本事業	1	収益性の高い農業経営の確立				
		実施計画事業	1	農業生産基盤の整備・保全				

2 事務事業の概要等

目的(何のために)	高度な経営体の育成をめざす地区に限定し、生産基盤の整備と一体に実施する担い手育成活動を支 援する										
対象(何を又は誰を)	経営体育成基	経営体育成基盤整備事業実施地区									
手段=活動(仕事) (どのような方法で)	事業推進に向	事業推進に向けた経費削減									
意図(どのような成果を期待しているか)	事業の推進を[図るため									
事業実施主体	名寄市										
事業実施方法	直 営 一部委託 全部委託 補助等 請負 その他()										
事業実施期間	始期 18 年度 終期設定 有 (終期 32 年度) ・無										
根拠法令·条例等											

3 事務事業の現状

(1) 達成状況等の推移

		指標	単位		H25	H26	H27	H28見辺	目標年度 (年度)	
	1				目標					
活	'				実績					
活動指標	2									
指揮	2									
行示	3		国庫補助事	三 坐 /	\mathcal{D}	- め 颤	無法	急从		
	0			オ木り	JJ 1.	こびノロナ	「一川」 入り 🤋	ネッ ト		
成	1									
果	'									
成果指標	2			·	目標					
倧					実績					

(2)事業費の推移 (千円)

	区分	H25決算	H26決算	H27決算	H28予算	平成27年度の事業費内訳
事業費		4,133	6,305	3,124	4,877	
	国道支出金	2,200	2,750	1,100	1,870	
	地方債					
	その他					
	一般財源	1,933	3,555	2,024	3,007	
人件費		668	663	649	624	
	平均給与額	6,683	6,629	6,490	6,244	
	担当職員数	0.10	0.10	0.10	0.10	
総事業	費	4,801	6,968	3,773	5,501	
対前年	比(%)	_	145	54	146	コストの算出方法
事業	活動指標1					
⊐	活動指標2					
スト	活動指標3	*/ 07 T. 18 00.				

(3)事業スタート後の情	青勢変化やこれ:	までに取り組んだ改	善点		
情勢の変化					
改善点	指摘事項(()
4 事務事業の点検	快(《京)	b・めいさい a・め	ひばい みばいか	こ窓切し えの映点年生	7.3 -+ 7 - 1.
項目	評価	D. 19-19-19-19-19-19-19-19-19-19-19-19-19-1	でILC V、G・ILC V)が	ら選択し、その理由等を記 判定した理由・説明等	じ 八 り る ∟ こ。
妥当性				11700000	
市が主体的に実施す					
べきか、社会・市民 ニーズに適合している					
か?					
有効性					
目的を達成するため					
の方法として有効 か?					
効率性					
経費に見合った成果	1				
が発揮されているか、コスト削減の余地はな					
いか?					
公平性					
受益者負担は適正					
か、受益者に偏りがな					
いか?					
達成度					
活動指標、成果指標					
の達成度は?					
		<u> </u>			
5 1次評価 評価結果			理由		Π
山岡州大			<u> </u>		妥当性
	1				達成度有効性
A:現状のまま継続	71.	★☆★☆☆☆☆		N=7 7 → 7 → 1 \	
B:進め方を改善 C:規模·内容を見直し		善の方向性(評価B,	U,Dの場合には必ず	記入すること)	
					公平性
D:抜本的な見直し (廃止·縮小)					
6 ワーキンググルース	ー プ評価(1次評価	ー 近に対する提言等)			
評価結果				提言等	
7 外部評価(1次評価	西に対する提言	等)		10 = 46	
評価結果				提言等	
8 2次評価(1次評価	<u>5、外部評価を</u> 勢	受けての最終評価)			
評価結果				意見等	

整理番号	17	枝番	4
評価担当課・係・職名・氏名	耕地林務	課 管理係	

1 施策体系と事務事業

事務事業名	経営体	経営体育成基盤整備事業(風連東第1地区)						
		基本目標	4	創造力と活力にあふれたまちづくり				
公人司玉の仕里づ は	衝	主要施策	1	農業・農村の振興				
総合計画の位置づけ	無量	基本事業	1	収益性の高い農業経営の確立				
		実施計画事業	1	農業生産基盤の整備・保全				

2 事務事業の概要等

- 子/// 子/木-7 /// · //	2 事份事業が恢要す										
目的(何のために)		不良沈下による滞水により、機能低下が生じている用水路を改修し、農作物の湿害を解消する。併せて、区画整理や暗渠排水事業を実施し、農業経営の安定化を図る									
対象(何を又は誰を)	受益農業者	受益農業者									
手段=活動(仕事) (どのような方法で)		食料供給基盤強化特別対策事業の期間において、受益者の負担を軽減する 通称:RPU事業 H27からは、促進費単独型を活用(改良区が申請等を行う)									
意図(どのような成果を期待しているか)	収益性の向上	収益性の向上及び安定生産をめざした水田農業を推し進める									
事業実施主体	北海道										
事業実施方法	直 営 一部委託 全部委託 補助等 請負 その他()										
事業実施期間	始期 26 年度 終期設定 有 (終期 30 年度) : 無										
根拠法令·条例等	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·										

3 事務事業の現状

(1) 達成状況等の推移

(17 22)	指標名及び内容					H25	H26	H27	H28見込	目標年度 (年度)
	1			ha	目標					
活		_			実績					
活動指標	2									
標										
	3		国庫補助事	***	7+-	め証	医动物	加		
			四年而功于		<i>)</i>	.ひノロエ	四 7 3	N/I		
成.	1									
成果	'									
指標	2		目標							
標	۷				実績					

(2)事業費の推移 (千円)

	区分	H25決算	H26決算	H27決算	H28予算	平成27年度の事業費内訳
事業費		0	1,174	0	0	
	国道支出金		587			
	地方債		500			
	その他					
	一般財源		87			
人件費		0	0	0	0	
	平均給与額	6,683	6,629	6,490	6,244	
	担当職員数					
総事業	費	0	1,174	0	0	
対前年	比(%)	_	#DIV/0!	0	#DIV/0!	コストの算出方法
事業	活動指標1					
コ	活動指標2					
スト	活動指標3	*/ 07 T. 18 00			·	•

(3)事業スタート後の情	 勢変化やこれま	でに取り組んだ改善点	
情勢の変化			
改善点	指摘事項 ()
4 事務事業の点検	•		
		:やや高い、c:やや低い、d:低い)から選択し、その理由等	
項目	評価	判定した理由・説明	等
妥当性 市が主体的に実施す べきか、社会・市民 ニーズに適合している か? 有効性			
目的を達成するための方法として有効か?			
効率性 経費に見合った成果 が発揮されているか、 コスト削減の余地はな いか?			
公平性 受益者負担は適正 か、受益者に偏りがな いか?			
達成度 活動指標、成果指標 の達成度は?			
5 1次評価			
評価結果		理由	
A:現状のまま継続	ļ		妥当性 達成度 有効性
B:進め方を改善	改善	の方向性(評価B,C,Dの場合には必ず記入すること)	
C:規模·内容を見直し			
D: 抜本的な見直し (廃止・縮小)			公平性 効率 性
6 ワーキンググループ	プ評価(1次評価)	に対する提言等)	
評価結果		提言等	
7 外部評価(1次評価	──── 西に対する提言等		
評価結果		提言等	
8 2次評価(1次評価	- 人名 - 人名 - 人名 - 人名 - 人名 - 人名 - 人名 - 人名	けての最終証価)	

意見等

評価結果

整理番号	17	枝番	5
評価担当課・係・職名・氏名	耕地林務	課 管理係	

1 施策体系と事務事業

事務事業名	経営体	経営体育成基盤整備事業(風連東第2地区)						
		基本目標	4	創造力と活力にあふれたまちづくり				
総合計画の位置づけ	衝	主要施策	1	農業・農村の振興				
	無	基本事業	1	収益性の高い農業経営の確立				
		実施計画事業	1	農業生産基盤の整備・保全				

2 事務事業の概要等

2 事份事業が概要サ											
目的(何のために)	不良沈下による滞水により、機能低下が生じている用水路を改修し、農作物の湿害を解消する。併せ て、区画整理や暗渠排水事業を実施し、農業経営の安定化を図る										
対象(何を又は誰を)	受益農業者										
手段=活動(仕事) (どのような方法で)	農業経営高度	農業経営高度化支援事業(促進費単独型)において、受益者の負担を軽減する									
意図(どのような成果を期待しているか)	収益性の向上	収益性の向上及び安定生産をめざした水田農業を推し進める									
事業実施主体	北海道										
事業実施方法	直 営 一部委託 全部委託 補助等 請負 その他()										
事業実施期間	始期 27 年度 終期設定 有 (終期 31 年度) ・無										
根拠法令·条例等											

3 事務事業の現状

(1) 達成状況等の推移

		指標名及び内容				H25	H26	H27	H28見	込 目標年度 (年度)
	1				目標実績					
活					天限				<u> </u>	
動指標	2								\vdash	
標	3		国庫補助事	国庫補助事業のため評価対象外						
				214 -	• • •	. С С Д (, , ,	_	
成	1									
果	'									
指標	2		目標							
倧					実績					

(2)事業費の推移 (千円)

	区分	H25決算	H26決算	H27決算	H28予算	平成27年度の事業費内訳
事業費		0	0	0	0	
	国道支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源					
人件費		0	0	0	0	
	平均給与額	6,683	6,629	6,490	6,244	
	担当職員数					
総事業	費	0	0	0	0	
対前年	比(%)	_	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	コストの算出方法
事業	活動指標1					
コ	活動指標2					
スト	活動指標3	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\			·	•

(3)事業スタート後の情	青勢変化やこれま	でに取り組んだ改善点		
情勢の変化				
改善点	指摘事項 ()
4 事務事業の点検				
):やや高い、c:やや低い、c	:低い)から選択し、その理由等	
項目 妥当性	評価		判定した理由・説明	等
市が主体的に実施す	1			
べきか、社会・市民				
ニーズに適合しているか?				
有効性				
目的を達成するため				
の方法として有効				
か?				
効率性				
経費に見合った成果 が発揮されているか、				
コスト削減の余地はな				
いか?				
公平性	4			
受益者負担は適正				
か、受益者に偏りがないか?				
達成度				
连风及	1			
活動指標、成果指標				
の達成度は?				
	ı	l		
5 1次評価 評価結果		理由		
				妥当性
A . 田小 の十十州/#	4			達成度有効性
A:現状のまま継続 B:進め方を改善	小羊	の方向性(評価B,C,Dの場合	とには必ず記り オスニレ)	
C:規模・内容を見直し			コには必ず品人すること	
D:抜本的な見直し				公平性 効率性
(廃止·縮小)				
		(
6 ワーキンググループ 評価結果	ノ評価(火評価 	I_対 9 る旋言 等)		
7 外部評価(1次評価	西に対する提言等	等)		
評価結果			提言等	
8 2次評価(1次評価	〒 外部証価を召	けての最終評価)		
評価結果	アン三十四十四で文	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	意見等	

整理番号	17	枝番	6
評価担当課・係・職名・氏名	耕地林務	課 管理係	

1 施策体系と事務事業

事務事業名	基幹水	基幹水利施設ストックマネジメント事業(忠烈布地区)							
		基本目標	4	創造力と活力にあふれたまちづくり					
総合計画の位置づけ	倒	主要施策		農業・農村の振興					
一部 画の位置 カナ	無	基本事業	1	収益性の高い農業経営の確立					
		実施計画事業	1	農業生産基盤の整備・保全					

2 事務事業の概要等

2 事份争未の似安寺													
目的(何のために)	,,,,,,,	大規模で公益性の高い基幹水利施設及び基幹水利施設と一元管理を行う幹線用排水路を、農業情勢 及び社会経済情勢の変化に対応した管理を行い、その効用を適正に発揮させる											
対象(何を又は誰を)	受益農業者												
手段=活動(仕事) (どのような方法で)		食料供給基盤強化特別対策事業の期間において、受益者の負担を軽減する 通称:RPU事業 5年間 H23~H27 H28から農業競争力強化基盤整備(VPU)事業に引継ぎ											
意図(どのような成果を期待し ているか)	施設の機能低	下防止と予防係	R 全										
事業実施主体	北海道												
事業実施方法	直 営 一部委託 全部委託 補助等 請負 その他()												
事業実施期間	始期	始期 25 年度 終期設定 (看)(終期 29 年度) : 無											
根拠法令·条例等													

3 事務事業の現状

(1) 達成状況等の推移

	X1/\///\	指標名及び内容				H25	H26	H27	H28見込	目標年度 (年度)
	1				目標					
活	,				実績					
活動指標	2									
標										
,,,,,	3		国庫補助事	業(Dt-	め評	価対象	2外		
				7100	- / -	- · · · ·	Tara 7 7	, , ,		
成	1									
果	'									
果指標	2				目標					
倧					実績					

(2)事業費の推移 (千円)

(4)事業員の推修						(11]/
	区分	H25決算	H26決算	H27決算	H28予算	平成27年度の事業費内訳
事業費		6,179	8,294	4,592	3,630	
	国道支出金	5,097	4,147	2,291	1,810	
	地方債	300	4,100	2,300	1,800	
	その他	772	0			
	一般財源	10	47	1	20	
人件費		668	663	649	624	
	平均給与額	6,683	6,629	6,490	6,244	
	担当職員数	0.10	0.10	0.10	0.10	
総事業	費	6,847	8,957	5,241	4,254	
対前年	比(%)	_	131	59	81	コストの算出方法
事業	活動指標1					
コ	活動指標2					
スト	活動指標3					

(3)事業スタート後の情	青勢変化やこれま	でに取り組んだ改善点		
情勢の変化				
改善点	指摘事項 ()
4 事務事業の点検				
):やや高い、c:やや低い、c	:低い)から選択し、その理由等	
項目 妥当性	評価		判定した理由・説明	等
市が主体的に実施す	1			
べきか、社会・市民				
ニーズに適合しているか?				
有効性				
目的を達成するため				
の方法として有効				
か?				
効率性				
経費に見合った成果 が発揮されているか、				
コスト削減の余地はな				
いか?				
公平性	4			
受益者負担は適正				
か、受益者に偏りがないか?				
達成度				
连风及	1			
活動指標、成果指標				
の達成度は?				
	ı	l		
5 1次評価 評価結果		理由		
				妥当性
A . 田小 の十十州/#	4			達成度有効性
A:現状のまま継続 B:進め方を改善	小羊	の方向性(評価B,C,Dの場合	とには必ず記り オスニレ)	
C:規模・内容を見直し			コには必ず品人すること	
D:抜本的な見直し				公平性 効率性
(廃止·縮小)				
		(
6 ワーキンググループ 評価結果	ノ評価(火評価 ┃	I_対 9 る旋言 <i>等)</i>		
7 外部評価(1次評価	西に対する提言等	等)		
評価結果			提言等	
8 2次評価(1次評価	〒 外部証価を召	けての最終評価)		
評価結果	アン三十四十四で文	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	意見等	

整理番号	17	枝番	7
評価担当課・係・職名・氏名	経済部農	務課	

1 施策体系と事務事業

事務事業名	有害鳥	有害鳥獣駆除対策事業							
		基本目標	4	創造力と活力にあふれたまちづくり					
総合計画の位置づけ	便	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		農業・農村の振興					
松石計画の位置 20	無			収益性の高い農業経営の確立					
		実施計画事業	1	農業生産基盤の整備・保全					

2 事務事業の概要等

目的(何のために)	有害鳥獣による農産物の食害等の被害を防止する。											
対象(何を又は誰を)	エゾシカ、アライグマ等の駆除を行う											
手段=活動(仕事) (どのような方法で)	名寄市有害鳥獣農業被害防止対策協議会による対策事業に対して支援を行うとともに、焼却処分場の管理・運営により処分を行う											
意図(どのような成果を期待しているか)	有害鳥獣を駆除することでの農作物被害の防止											
事業実施主体	名寄市有害鳥獸農業被害防止対策協議会											
事業実施方法	直 営 一部委託 全部委託 補助等 請負 その他()											
事業実施期間	始期 H17 年度 終期設定 有 (終期 年度) 無											
根拠法令·条例等	鳥獣による農林水産業等に係る被害の防止のための特別措置に関する法律											

3 事務事業の現状

(1) 達成状況等の推移

	指標名及び内容				H25	H26	H27	H28見込	目標年度 (年度)
	1	エゾシカ捕獲従事者数	名	目標	51	51	51	51	
活	'	エゾシカ捕獲にあたる従事者登録者数	Ų	実績	51	51	51	51	
動指	2			目標					
指標	2			実績					
惊	3			目標					
)			実績					
成	1	エゾシカ捕獲頭数 1 頭	目標	422	330	354	350		
果	従事登録者によるエゾシカ捕獲頭数		坝	実績	422	330	354		
指標	指 2			目標		·			
倧				実績					

(2)事業費の推移 (千円)

	区分	H25決算	H26決算	H27決算	H28予算	平成27年度の事業費内訳
事業費		12,742	9,467	10,653	13,610	焼却処分場維持管理運営経費
	国道支出金					·需用費 1,585千円
	地方債					·施設検査手数料 332千円
	その他					·管理運営委託料 2,488千円
	一般財源	12,742	9,467	10,653	13,610	·事業補助金 6,248千円
人件費		3,342	3,315	3,245	3,122	
	平均給与額	6,683	6,629	6,490	6,244	
	担当職員数	0.50	0.50	0.50	0.50	
総事業	費	16,084	12,782	13,898	16,732	
対前年	比(%)	_	79	109	120	コストの算出方法
事業	活動指標1					
⊐	活動指標2					
スト	活動指標3	*/ 07 T. 18 00				

(3)事業スタート後の情勢変化やこれまでに取り組んだ改善点

情勢の変化		
改善点	指摘事項()

4 事務事業の点検

以下の視点から点検し、(a:高い、b:やや高い、c:やや低い、d:低い)から選択し、その理由等を記入すること。

		・やや高い、C・やや低い、C・低い)から選択し、その理田寺を記入すること。	
項目	評価	判定した理由・説明等	
妥当性 市が主体的に実施す べきか、社会・市民 ニーズに適合している か?	а	農産物の被害を防止するためには市一円による狩猟捕獲による駆除が必要である	
有効性 目的を達成するため の方法として有効 か?	а	毎年の駆除活動により捕獲頭数及び被害状況が減少している。	
効率性 経費に見合った成果 が発揮されているか、 コスト削減の余地はないか?	а	捕獲に係る経費及び処理に係る焼却施設の維持管理経費として必要な経費であり実績もあげている。	
公平性 受益者負担は適正 か、受益者に偏りがな いか?	а	市内一円を対象とした事業であり、受益者において偏りはない	
達成度 活動指標、成果指標 の達成度は?	а	毎年の駆除活動により捕獲頭数が減少しており、駆除活動の成果と考えられる。	

5 1次評価

評価結果	理由	
Α	今後も狩猟により有害鳥獣の駆除に取り組む事で、農産物の被害を防ぐことが必要である。	妥当性
/ \		達成度
A:現状のまま継続		是从及
B:進め方を改善	改善の方向性(評価B,C,Dの場合には必ず記入すること)	
C:規模·内容を見直し		
D:抜本的な見直し (廃止・縮小)		公平性 効率 性

6 ワーキンググループ評価(1次評価に対する提言等)

評価結果	提言等
А	実際の農産物などの被害額を記載しておくといいのではないか。また、捕獲したシカ肉の活用なども考えてはどうか。

7 外部評価(1次評価に対する提言等)

評価結果	提言等
А	1次評価のとおり

8 2次評価(1次評価、外部評価を受けての最終評価)

評価結果
A 1次評価のとおり
A 1次評価のとおり